

第6 地域保健課

1 医療業務

(1) 医療法に基づく立入検査、指導

医療法第25条第1項の規定に基づき、医療機関が医療法及び関係法令により規定された人員及び構造設備を有し、かつ、適正な管理を行っているか否かを検査する。

医療施設	山梨県病院等立入検査実施要綱に基づく立入検査	新規立入検査	変更に伴う立入検査	計
病院	8	0	1	9
診療所	32	5	0	37
歯科診療所	23	2	0	25
助産所	1	1	0	2
計	64	8	1	73

(2) 市町村別医療機関数及び施術所数

(令和7年3月31日現在)

種別 市町村名	病院	診療所		助産所		施術所		歯科 技工 所	計
		一般	歯科	有床	無床	※1 あ は き	※2 柔 整		
富士吉田市	1	54	30	1	0	47	26	10	169
都留市	3	18	13	0	0	22	13	10	79
大月市	1	20	13	0	0	11	6	3	54
上野原市	2	16	10	0	2	18	11	2	61
道志村	0	1	1	0	1	2	1	0	6
西桂町	0	1	2	0	0	2	1	0	7
忍野村	0	6	3	0	0	7	3	1	20
山中湖村	0	3	1	0	1	4	1	0	10
鳴沢村	0	2	1	0	0	2	4	3	12
富士河口湖町	1	22	16	0	0	25	14	10	88
小菅村	0	1	0	0	0	0	0	0	1
丹波山村	0	2	1	0	0	0	0	0	3
計	8	145	91	1	4	140	80	39	512

※1 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律による届出施設

※2 柔道整復師法による届出施設

(3) 医療従事者免許取扱状況及び市町村別医療従事者状況

ア. 免許事務取扱件数

(令和7年3月31日現在)

職種 種類	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	看護師	准看 護師	助産師
籍登録	3	5	5	8	45	3	4
書換	2	0	5	10	39	2	6
再交付	1	0	0	0	4	0	0
まつ消	0	0	0	0	0	0	0
計	6	5	10	18	88	5	10

職種 種類	診療放射 線技師	臨床検 査技師	衛生検 査技師	理学 療法士	作業 療法士	視能 訓練士	計
籍登録	2	7		16	6	3	107
書換	0	0	0	1	4	0	69
再交付	0	0	0	3	0	0	8
まつ消	0	0	0	0	0	0	0
計	2	7	0	20	10	3	184

イ. 医療従事者数 (市町村別)

(令和6年12月31日調べ)

施設名 市町村名	医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 技 工 士	歯 科 衛 生 士	計
富士吉田市	107	45	117	35	23	417	63	14	60	881
都留市	33	15	45	26	9	246	60	14	21	469
大月市	30	19	28	10	1	116	34	3	35	276
上野原市	32	15	31	15	2	186	55	3	9	348
道志村	1	1	0	2	0	4	1	0	0	9
西桂町	1	2	3	4	1	6	1	2	2	22
忍野村	4	5	3	7	0	19	7	1	4	50
山中湖村	9	1	3	4	1	32	6	0	5	61
鳴沢村	1	1	3	2	0	20	2	2	3	34
富士河口湖町	65	26	45	15	17	207	16	9	33	433
小菅村	1	0	1	3	0	2	0	0	0	7
丹波山村	1	1	0	2	0	0	1	0	0	5
管外市町村	1	3	4							8
無職	0	0	11							11
計	286	134	294	125	54	1255	246	172	48	2614

(4) 救急医療

ア. 病院群輪番制参加医療機関における実績（令和6年度）

＜参加医療機関数は5病院＞

区分		診療科目			
		内科系 (小児科 除く)	小児科	外科系	合計
患者数	休日（8時～18時）	3,039	22	2,487	5,548
	準夜（18時～22時）	2,718	20	2,535	5,273
	深夜（22時～8時）	1,922	2	1,112	3,036
計		7,679	44	6,134	13,857
1日平均患者数(365日) 【1施設平均】		21.0 【4.2】	0.1 【0.02】	16.8 【3.4】	37.9 【75.8】

イ. 休日在宅当番医制参加医療機関における実績（令和6年度）

地区名	参加医療機関数		当番日 における 施設数	日数	患者数	1日平均 患者数
	病院	診療所				
富士吉田医師会地区	0	45	1または2*	85	1,898	22.3
都留医師会地区	1	0	1	72	672	9.3
北都留医師会地区	1	12	1	71	304	4.3

* 耳鼻科、眼科及び皮膚科の診療所が当番となっている場合のみ、内科の診療所を1施設追加して計2施設で当番を行う。

(5) 臓器移植

ア. 骨髄バンク登録

骨髄バンク登録希望者に対し、骨髄バンク制度の概要説明、骨髄バンク登録申込書記入等の書類手続き及びHLA型検査のための採血を実施。

＜登録受付件数＞

年度	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3	R4	R5	R6
件数	2	1	3	1	0	0	0	0	0

イ. 臓器移植関係

臓器移植の正しい知識の普及啓発に努めるとともに、臓器提供意思表示カードの配布。

(6) 災害医療

ア. 大規模災害時保健医療救護に関する情報伝達訓練（机上訓練）

① 事前担当者会議

年月日	参加者	内 容
令和6年11月9日		
令和6年12月20日	県医務課、県内保健所	訓練内容の検討
令和7年2月5日		
令和7年1月22日	管内の訓練参加者（病院、透析医療機関、3師会、市町村）	訓練内容の説明

② 訓練

年月日	内 容（富士・東部保健所実施のみ抜粋）
令和7年2月10日	<ul style="list-style-type: none">・地区保健医療救護対策本部設置運営・医療機関及び3師会の被害状況把握・市町村災対本部（保健医療福祉部門）の設置状況等の把握・避難所アセスメントと避難所情報入力・在宅人工呼吸器装着患者の安否確認・医療救護班の派遣調整・DHEAT等派遣調整

③ 事後検証会

年月日	参加者	内 容
令和7年3月6日	医務課、県内保健所	訓練の振り返り

イ. 富士・東部保健福祉事務所内訓練

年月日	内 容
令和6年10月8日	本部・救護所（テント）設置訓練
令和6年10月11日	富士・東部地区保健医療救護対策本部設置・運営

ウ. 富士山噴火を想定した災害時保健医療チームネットワーク研修会

年月日	参加者	内 容
令和7年3月14日	病院（DMAT隊員等）、医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション連絡協議会、栄養士会、消防本部、警察署、市町村、保健所職員	令和6年度能登半島地震における各病院からの災害派遣医療チーム（DMAT）活動報告

エ. その他研修等への参加

年月日	内 容
令和6年 4月 17日	災害時の保健医療救護対策に係る研修会（上野原市）
令和6年 6月 4日	
令和6年 8月 19日	災害時初期救急対応に伴う薬剤師会との連携会議（富士吉田市）
令和6年 12月 6日	令和6年度富士山火山現地対策本部展開訓練
令和6年 12月 6日	令和6年度 富士山噴火を想定した現地対応訓練
令和7年 1月 27日	EMIS 研修

（7）地域保健医療計画に関すること

ア. 富士・東部地域保健医療推進委員会の開催状況

＜富士・東部地域保健医療推進委員会＞

地域の住民の健康、適正な医療提供体制の確保等富士・東部医療圏域内の保健、医療等の行政を総合的、計画的に推進することを目的として開催している。

年月日	内容	出席者
令和6年 8月 8日	・富士・東部地域保健医療行動計画（アクションプラン）の進捗状況報告 ・在宅医療の推進について	市町村長 病院長 医師会長 歯科医師会長 薬剤師会長 等
令和7年 2月 26日	・富士・東部地域保健医療行動計画（アクションプラン）の取組状況報告及び次年度取組計画 ・在宅医療の推進について ・山梨県新型インフルエンザ等対策行動計画について	

イ. 富士東部医療圏地域医療構想調整会議

年月日	内容	出席者
令和7年 2月 26日	・R 5 病床機能報告の結果について ・「新たな地域医療構想」の策定について ・病床機能再編支援事業給付金に係る単独 病床機能再編計画書について ・紹介受診重点医療機関について	市町村担当者 病院長 医師会長 歯科医師会代表 薬剤師会代表 等

(8) 衛生統計

国において実施されている衛生関係統計の基礎となるデータの収集を行っている。
毎月市町村から送付される出生、婚姻、離婚、死亡、死産についての人口動態票の審査及び処理を行っている。

ア. 管内人口動態統計（令和5年）

項目 市町村名	出生	死亡	死産	婚姻	離婚
富士吉田市	239	607	8	142	51
都留市	128	450	4	90	31
大月市	61	418	—	38	18
上野原市	60	337	3	56	20
道志村	6	20	—	2	2
西桂町	17	46	—	12	6
忍野村	107	88	2	95	10
山中湖村	27	55	—	18	6
鳴沢村	12	44	—	10	1
富士河口湖町	166	299	3	97	30
小菅村	3	6	—	3	1
丹波山村	2	15	—	3	—
計	828	2385	20	566	176

イ. 管内母体保護統計（年度集計）

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
人工妊娠中絶	183	149	168	187	118	120	103	111
不妊手術	0	0	0	0	1	0	1	0

ウ. 管内人口動態統計年次推移

年 項目	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		R元(31)年		令和2年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
出生	1,226	6.8	1,193	6.7	1,139	6.5	1,104	6.4	1,082	6.3	1,025	6.0
死亡	1,988	11.1	2,024	11.4	2,020	11.5	2,062	11.9	2,155	12.6	2,097	12.3
死産	22	17.6	19	15.7	24	20.6	30	26.5	14	12.8	6	21.9
婚姻	774	4.3	712	4.0	756	4.3	670	3.9	712	4.2	638	3.7
離婚	274	1.5	222	1.2	271	1.5	237	1.3	252	1.4	242	1.4

年 項目	令和3年		令和4年		令和5年	
	数	率	数	率	数	率
出生	1031	6.2	941	5.6	821	5.0
死亡	2121	12.5	2494	14.9	2385	14.5

死産	9	20.7	11	11.6	20	23.6
婚姻	649	3.9	585	3.5	566	3.4
離婚	238	1.3	209	1.25	176	1.1

死亡率=年間死亡数／10月1日人口×1,000

死産率=年間死産数／年間出産数（出生数+死産数）×1,000

婚姻率=年間婚姻届出件数／10月1日人口×1,000

離婚率=年間離婚届出件数／10月1日人口×1,000

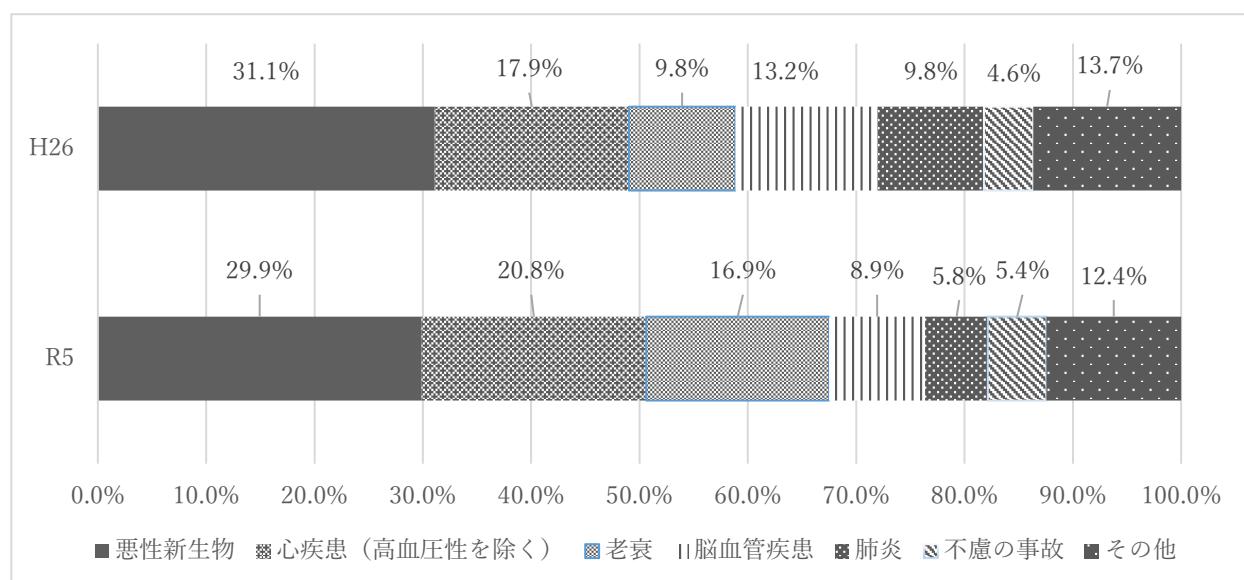
年間死産数=自然死産数+人口死産数

年間出産数=出生数+死産数

人口：山梨県常住人口調査

二. 管内選択死因別死亡者数

当管内の選択死因別死亡者数について、10年前と比較すると、心疾患や老衰の割合が増加しており、悪性新生物、脳血管疾患や肺炎が減少している。



2 感染症対策

感染症の予防及び感染症の患者の医療に関する法律（以下、感染症法）に基づき、感染症の発生予防、まん延防止対策を推進している。

（1） 感染症法に基づく感染症予防・まん延対策

ア. 感染症診査協議会

感染症法に基づき、感染症指定医療機関の医師、感染症の患者の医療に関し学識経験を有する者、医療以外の学識経験を有する者を感染症診査協議会委員に委嘱（任命）し、入院を必要とする感染症発生時には患者の適正な医療と患者の人権に配慮するための協議会を設置している。

イ. 感染症発生時における医療体制

＜第二種感染症指定医療機関＞

富士吉田市立病院^{※1}、大月市立中央病院の2カ所が指定されている。

^{※1} 感染症加算I取得病院

ウ. 感染症発生動向調査

地域で発生している感染症の有効かつ的確な予防・診断・治療に係る対策を図るために病原体を収集及び分析、地域の病原体の流行状況や特性等の情報を関係機関や住民へホームページ等を通じて周知している。

エ. 感染症発生防止講習会等の実施

集団感染症リスクの高い社会福祉施設等への発生予防啓発のため、新型コロナウイルス対策、インフルエンザ対策の他、ノロウイルスを中心とした感染性胃腸炎対策の出前講座や資料提供を行っている。

実施日	施設名/対象	内容	参加者
令和6年5月30日	宝山寮 / 職員	感染症予防対策 ・ノロウイルス予防 ・インフルエンザ予防 ・嘔吐物処理 ・正しい手洗い	23人
令和6年8月20日	もりの郷 / 職員		20人
令和6年10月22日	宝夢ぐらんど / 職員		9人
令和7年1月16日	とりさわ認定こども園 / 職員		6人
令和7年3月12日	都留市内高齢者施設 / 職員		70人

オ. 感染症発生届（令和6年度）

分類	届出名	件数
二類感染症	結核	15
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3
四類感染症	レジオネラ症	5
五類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1
	梅毒	9
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1
	水痘（入院例）	1
	急性脳炎	1

カ. 福祉施設及び学校等における感染症予防に関する調査及び助言

実施日	施設種別	内容
令和6年5月22日	保育園	ノロウイルス感染症
令和6年6月14日	通所介護施設	ロタウイルス感染症
令和6年9月11日	公衆浴場	レジオネラ症
令和7年3月4日	通所介護施設	ノロウイルス感染症

＜山梨県感染症専門チーム（通称Y-CAT）派遣を受けた調査及び助言＞

実施日	施設種別	内容
令和6年8月15日	病院	感染症予防対策 クラスター対応
令和6年11月6日	特別養護老人ホーム	
令和6年12月23日	住宅型有料老人ホーム	

（2）肝炎対策

国内最大の感染症であるB型及びC型ウイルス性肝炎対策について、平成20年度から「肝炎治療費助成事業」が開始されている。さらに、平成31年2月より「エプクルーザ配合錠」のインターフェロンフリー治療を肝炎治療費助成制度の対象に追加されている。

肝炎治療費助成制度申請区分	申請件数
インターフェロン治療（新規）	0
インターフェロン治療（2回目）	0
ペグインターフェロン、リバビリン及び プロテアーゼ阻害剤による3剤併用療法	0
インターフェロンフリー治療	16
核酸アナログ製剤治療（新規）	02
核酸アナログ製剤治療（更新）	99

(3) 特定感染症予防対策

エイズ（HIV）を含む性感染症の患者が増加傾向にあるため、特定感染症に関する正しい知識の普及啓発のために、若年層への感染予防対策として中学、高校生を対象としたエイズ知識普及啓発講習会の開催や県民の日のイベント等を利用して相談・検査普及活動を行っている。

- ※ 平成18年度より、HIV抗体検査の即日検査（検査結果を即日に交付）、夜間検査（月1回）の実施をするなど、相談・検査体制の充実を図っている。
- ※ 検査は、HIV抗体検査のほか、特定感染症検査（クラミジア抗体・梅毒・B型肝炎抗原・C型肝炎抗体）を実施している。

ア. 相談等件数・HIV抗体他特定感染症検査件数

相談		検査								
電話	来所	HIV 抗原抗 体検査	確認 検査	(再掲) 夜間検査	クラ ミジ ア	梅毒	B型 肝炎	C型 肝炎	HCV コア 抗原	HCV RNA
0	0	51	0	8	48	50	54	52	0	0

イ. 知識普及啓発講習会

開催日	開催場所	対象者	参加者（人）
令和6年10月8日	都留市立東桂中学校	生徒、教員	47
令和6年10月29日	西桂町立西桂中学校	生徒、教員	34
令和6年12月3日	上野原市立秋山中学校	生徒、教員	10
令和6年12月24日	山梨県立ひばりが丘高校	生徒、教員	66
令和7年1月15日	日本大学明誠高校	生徒、教員	283

ウ. イベント等における普及啓発

実施日	イベント名	内容
令和6年 11月25日～12月2日	世界エイズデー 関連キャンペーン	所内入り口にエイズデーポスター、啓 発グッズの設置

(4) 風しん予防対策

山梨県では、風しんや先天性風しん症候群の発生を防止するために、妊娠を希望する女性等を対象に各保健所において無料の風しん抗体検査を実施している。検査の結果、風しんに対する免疫（抗体価）の低い者に対しては、ワクチン接種を推奨し、風しんや先天性風しん症候群の発生防止につなげる。

また、国の緊急風しん対策として、風しんに係る公的な予防接種を受ける機会がなかった世代の男性に対して、風しん抗体検査を実施し、予防接種が必要となる風しん感受性者を効率的に抽出し、定期接種を行うことで抗体保有率を引き上げる

【実施状況】

	受検者数	抗体価の低かった者
通常事業対象者	19人	7人
緊急事業対象者	2人	0人

（5）予防接種対策

定期予防接種は予防接種法に基づき市町村が実施主体となり、疾病の流行阻止の観点に加え個人の発病・重症化防止策として実施され、接種の有効性や安全性が認められ、主に感受性者の感染症対策として住民に推奨されている。本県は、接種機会の充実を図るために、県内の市町村間による相互乗り入れによる個別接種体制で実施されている。

また、予防接種による健康被害が認められた場合、市町村が予防接種健康被害調査委員会を設置し、保健所長が予防接種健康被害調査委員として意見を述べている。

令和6年度においては、1件の予防接種健康被害調査委員会（富士吉田市）が開催されている。

（6）新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策

令和2年3月6日に県内初の感染者を確認した後、感染症法上の五類感染症に位置づけられた日の前日（令和5年5月7日）まで感染流行の波を繰り返し、管内の医療体制（外来検査、入院）や療養体制づくりのために、管内の5病院及び3地区医師会、地区消防本部等の関係機関と情報共有等を目的に会議を開催していた。

令和5年度においては、管内の新型コロナウイルス感染症の医療体制等の確保に加え、五類感染症移行後の通常診療体制への移行及び新興感染症の医療提供体制の検討、確保を実施した。

ア. 管内5病院及び3地区医師会会議の開催

日時 令和5年4月18日（火）

内容

- ・山梨県及び富士東部地域の感染者の状況
- ・五類感染症への移行後の医療体制

イ. 管内地区消防本部情報交換会の開催

日時 令和5年5月15日（月）

内容

- ・五類感染症への移行後の医療体制の確認
- ・救急搬送の振り返り

（7）新型インフルエンザ等対策（新興感染症対策）

平成24年5月新型インフルエンザ等対策特別措置法が公布、平成25年4月に施行され、本県においては、山梨県新型インフルエンザ等対策本部設置条例が制定、平成26年2月4日に「山梨県新型インフルエンザ等対策行動計画」が策定された。

新型インフルエンザを含む新たな感染症発生に備え、平成25年度に富士・東部地区新型インフルエンザ等対策会議を設置し、富士東部地区における関係機関の体制整備のための検討をしている。

また、危機管理対策の一環として、所内体制整備を図るとともに、医療機関を始めとする関係機関の業務継続計画（B C P）の見直しと新たな感染症発生を想定した迅速な防疫対応のための研修会・演習訓練を実施している。

ア. 令和6年度 富士・東部地区新型インフルエンザ等対策会議

日時 令和7年2月26日（水）

内容

- ・第8次山梨県地域保健医療計画及び感染症予防計画
- ・健康危機対処計画
- ・山梨県新型インフルエンザ等対策行動計画

イ. 令和6年度 新興感染症対応訓練

日時 令和6年12月24日（火）、令和7年1月29日（水）

内容

- ・新興感染症が発生した際の市町村の体制や地域の実情に応じた対応

対象 市町村職員、保健所職員

ウ. 感染症対策地域連携カンファレンスへの出席

日時 令和6年4月19日（金）

令和6年7月19日（金）

内容

- ・各病院の薬剤耐性菌等の検出状況、抗菌薬の使用状況
- ・感染症患者の発生状況の情報共有

対象 感染症加算取得している医療機関、保健所

エ. 新興感染症対策への取り組み

新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがある感染症の発生及びまん延に備えるため、新興感染症発生・まん延時に医療を提供する体制の確保に必要な措置を迅速かつ適確に講ずるため、平時より都道府県知事と医療機関管理者との間で協議及び感染症対応に係る協定を締結することが法定化（令和6年4月1日施行）され、これを受けて管内医療機関等の医療体制（入院病床、発熱外来、自宅療養等）の確保を行った。

※第一種協定指定医療機関：病床を確保した医療機関を指定

第二種協定指定医療機関：発熱外来、自宅療養者等への医療の提供を実施する医療機関を指定

第一種協定指定医療機関	病院	6 カ所
	診療所	80 カ所
第二種協定指定医療機関	病院	1 カ所
	薬局	71 カ所
	訪問看護	5 カ所

3 結核予防対策

(1) 健康診断の実施状況

令和6年12月末現在

区分		対象施設数	対象者数	受診者数	受診率	間接撮影者数	直接撮影者数	検査結果	
								患者発見数	患者発見率
定期健康診断	事業者	339	8,200	7,615	92.9	1,102	6,503	0	0
	学校長	17	2,800	2,769	98.9	699	2,070	0	0
	内訳	高等学校	12	1,137	1,113	97.9	699	414	0
	大学(短大)	4	1,627	1,620	99.6	0	1,620	0	0
	その他	1	36	36	100.0	0	36	0	0
	施設長	37	1,305	1,282	98.2	0	1,282	0	0
	市町村長	12	56,126	12,786	22.8	3,327	9,063	0	0
	内訳	65歳以上※		54,360	12,483	23.0	3,222	8,869	0
	その他			1,766	303	17.2	105	194	0

(2) 市町村別定期健康診断(65歳以上における内訳)

令和6年12月末現在

	人口	対象者数	受診者数	受診率
富士吉田市	44,714	14,767	2,780	18.8
都留市	29,707	9,043	2,451	27.1
大月市	20,626	9,267	1,925	20.8
上野原市	21,283	8,142	2,020	24.8
道志村	1,466	644	224	34.8
西桂町	3,720	1,328	176	13.3
忍野村	9,295	2,052	686	33.4
山中湖村	5,189	2,532	627	24.8
鳴沢村	2,769	1,057	246	23.3
富士河口湖町	26,564	4,995	1,062	21.3
小菅村	591	307	154	50.2
丹波山村	486	226	132	58.4
合計	166,410	54,360	12,483	23.0

※ 人口は令和6年10月1日現在の推計人口

(3) 市町村別結核登録者数

ア. 新登録及び除外者状況（潜在性結核感染症除く）

令和6年12月末現在

	新規				除外						本年末数
	新登録	管外転入	管内転入	小計	死亡		観察不要	管外転出	管内転出	その他	
					結核死	その他					
富士吉田市	2	1	0	3	1	0	1	1	0	0	3
都留市	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	4
大月市	2	0	0	2	0	2	0	0	0	0	2
上野原市	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1
道志村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西桂町	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
忍野村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山中湖村	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
鳴沢村	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
富士河口湖町	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
小菅村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
丹波山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8	2	0	10	1	4	2	3	0	0	16

イ. 活動性結核分類、受療状況

令和6年12月末現在

		総 数	活動性結核								不活動性 肺外結核	活動性 不明	(別掲)				
			肺活動性結核										潜在性結核				
			肺 結 核 活 動 性 小 計	登録時									活動性肺外結核	治療中	観察中		
				喀痰塗抹陽性			計	初 回 治 療	再 治 療								
管 内	総数	16	6	4	0	0	0	4	0	2	7	3	1	5			
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	外来治療中	6	6	4	0	0	0	4	0	2	0	0	1	0			
	治療なし	10	0	0	0	0	0	0	0	0	7	3	0	5			
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
富士吉田市	総数	3	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3			
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	外来治療中	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0			
	治療なし	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3			
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
都留市	総数	4	3	2	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0			
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	外来治療中	3	3	2	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0			
	治療なし	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0			
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
大月市	総数	4	1	1	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0			
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	外来治療中	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0			
	治療なし	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0			
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
上野原市	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	治療なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
道志村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	治療なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

		総 数	活動性結核							不活動性肺外結核	活動性不明	(別掲)					
			肺 結 核 活 動 性 小 計	肺活動性結核					潜在性結核								
				登録時					治療中								
				喀痰塗抹陽性					菌陽性その他	その他菌陰性		観察中					
			計	初 回 治 療	再 治 療												
西桂町	総数	2	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0				
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	外来治療中	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0				
	治療なし	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0				
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
忍野村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	治療なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
山中湖村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	治療なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
鳴沢村	総数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0				
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	治療なし	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0				
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
富士河口湖町	総数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1				
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1				
	治療なし	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0				
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
小菅村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	治療なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
丹波山村	総数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	入院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	外来治療中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	治療なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

(4) 感染症診査協議会の状況

令和6年度

	質問件数	答申件数		
		決定件数	否決件数	保留件数
法20条1項	3	3	0	0
法20条4項	3	3	0	0
法37条の2	25	25	0	0
出席回数		15		

(5) 患者管理検診及び患者家族健診実施状況

ア 管理検診（定期病状調査を含む）

令和6年度

	対象者数	受診者数	受診率(%)	診察指導	直接撮影	喀痰検査	
						塗抹	培養
委託医療機関	22	17	77	15	15	4	4

イ 家族・接触者健診

令和6年度

	対象者数	受診者数	受診率(%)	診察指導	ツ反	BCG	直接撮影	喀痰検査		IGRA検査
								塗抹	培養	
保健所実施	39	39	100		0	△	△	△	△	39
委託医療機関	31	31	100		25	0	0	12	1	24
計	70	70	100		25	0	0	12	1	63

(6) 結核定期病状調査事業

令和6年度

	区分					報告書受理件数
	医療費公費負担の申請を行っていない者					
要医療者	医療費公費負担承認期間が終了した後、再申請を行わなかった者					0
	その他治療の中止が考えられる者					0
経過観察者	管理検診を要する対象者で保健所で検診結果が把握できていない者					4
計						4

(7) 健康相談・訪問指導等

令和6年度

	健康相談		訪問指導 (地域DOTS)	
	電話	来所		
	延人員	延人員	実人員	延人員
件数	113	18	21	93

4 精神保健福祉対策

(1) 管内措置入院者数 (令和6年度)

措置入院者数 (管外保健所通報受理者含む)	11
-----------------------	----

(2) 管内自立支援医療受給者証及び精神障害者保健福祉手帳所持者数 (令和7年3月末現在)

自立支援医療 (精神通院) 受給者証	2,109
精神障害者保健福祉手帳	1,660

(3) 通報等件数 (令和6年度)

	申請通報件数	診察不要と認めた者	診察を受けた者		措置入院した者	措置入院に該当しない者
			精神障害者	障害者でない者		
診察及び保護申請	0	0	0	0	0	0
警察官通報	20	3	17	0	10	7
検察官通報	1	0	1	0	1	0
保護観察所長の通報	0	0	0	0	0	0
矯正施設長の通報	0	0	0	0	0	0
精神病院管理者の届	0	0	0	0	0	0
計	21	3	18	0	11	7

(4) 相談、訪問指導 (令和6年度) (延べ人数)

	電話相談	来所相談	医師相談	巡回相談	訪問指導	計
一般	768	54	0	0	189	1011
高齢者	64	6	0	0	13	83

(5) 自殺対策総合事業

<住所地対策>

ア. 地域セーフティネット連絡会議

富士・東部地域における自殺対策の課題について、関係機関及び関係団体が情報を共有するとともに、市町村等の地域における自殺対策の取組を促進し、もって地域住民の心の健康維持・向上及び自殺者の減少につなげることを目的として開催する。

年 月 日	場 所	内 容	参加者数
令和7年2月7日	富士吉田合同庁舎 2階 大会議室	【連絡会議】 (1)国、県における自殺対策について (2)富士・東部地域の自殺の状況と対策について (3)各構成機関の取り組み状況について	16名
		【研修会】 「地域住民の心の健康維持・向上及び自殺者の減少につなげるための取り組みを考える」 ～教育・介護の現場による予防活動と警察署によるハイリスク者への対応～ 座長 健康科学大学 看護学部長 望月 宗一郎 氏	19名

イ. 出張メンタルヘルス講座

小規模事業所や介護施設等を対象に、精神科医や精神保健福祉相談員によるメンタルヘルスの出張講座及び相談を実施する。

年 月 日	場 所	内 容	参加者数
令和 7 年 1 月 27 日	富士吉田市 社会福祉協議会 (富楽時)	講義 『働く人のメンタルヘルス』 講師 心理臨床オフィス・ルーエ 深沢 孝之 氏	約 20 名

《発見地対策》

ウ. いのちをつなぐ声かけゲートキーパー研修

青木ヶ原樹海の自殺防止に理解のあるゲートキーパーを養成し、地域ぐるみ(地域住民、公共交通機関、青木ヶ原樹海近辺で観光業、旅館業を営む者等)で自殺防止を図る体制づくりを推進する。

未実施

エ. いのちをつなぐ青木ヶ原ネットワーク会議

地域の行政機関、民間業者、関係団体など地域ぐるみで青木ヶ原樹海における自殺防止対策を講じる体制作りを行うため、平成 20 年に設置し、関係機関及び関係団体の協力体制の構築、地域団体及び住民に対する普及啓発、その他青木ヶ原樹海における自殺防止対策の推進に関する協議を行うことを協議する。

年 月 日	場 所	内 容	出席者
令和 6 年 7 月 4 日	富士河口湖町役場 コンベンション ホール	令和 5~6 年度の取組状況 (イメージアップ対策、水際対策)	13 機関

オ. 健やか樹海ウォーク

富士山の悠久の歴史の中で育まれた青木ヶ原樹海の中をウォーキングすることにより、いのちを育む豊かな自然に触れ、生きる力を再認識し、イメージアップを図る。

年 月 日	場 所	内 容	参加者数
令和 6 年 8 月 25 日	青木ヶ原樹海周辺	青木ヶ原樹海及び周辺をウォーキング (5km、10km の 2 コース)	399 名

(6) 精神障害者包括ケアシステム構築事業

ア. 精神障害者包括ケアシステム構築会議、研修会

精神障害者が住み慣れた地域を拠点とし、安心・充実した生活を送ることができるよう保健、医療、福祉の関係者による重層的な協議の場をとおして「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」を構築する。

年 月 日	場 所	内 容	参加者数
令和 6 年 6 月 26 日	オンライン	【支援関係者研修会】 ※峡東保健所と共に 講義 「生活困窮者への居住支援の現場から」 講師 一般社団法人つくろい東京ファンド 代表理事 稲葉 剛 氏	17 名

令和7年3月3日	富士吉田合同庁舎 2階 大会議室	【構築会議】 「市町村における在宅の精神障害者及び 発達障害者の災害に備えた取り組み」 ～災害時の支援から ～ぼれ落とさないために～	14名
----------	---------------------	--	-----

イ. 精神障害者地域移行支援事業（ピアサポーター連絡会）

年 月 日	内容
令和6年 5月 23日	<ul style="list-style-type: none"> 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムづくり ピアサポーター活動内容報告及び今後の活動の検討
令和6年 7月 18日	
令和6年 9月 19日	
令和6年 11月 21日	
令和7年 3月 6日	

（7）組織育成

	患者会	家族会	断酒会	職親会	その他
支援件数	0	1	0	0	0

（8）社会適応訓練事業

	対象者	協力事業所	訪問指導者
該当数	0名	0事業所	0機関